平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月10日

上場会社名　株式会社 菊川鉄工所　　上場取引所　大 名
コード番号　6346　URL　http://www.kikukawa.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 菊川　厚
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役　(氏名) 出口　行男　TEL 0596-36-2181

四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,520	△34.6	△27	―	△25	―	△25	―
23年3月期第3四半期	3,853	143.3	338	―	363	―	259	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△2.03	―
23年3月期第3四半期	20.65	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	8,633	6,283	72.8
23年3月期	8,639	6,397	74.0

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　6,283百万円　23年3月期　6,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	1.00	―	2.00	3.00
24年3月期	―	0.00	―		
24年3月期(予想)				―	―

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。
(「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」欄参照)

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	△3.4	65	△66.7	85	△64.8	80	△41.1	6.38

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	13,200,000 株	23年3月期	13,200,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	653,829 株	23年3月期	652,686 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	12,547,035 株	23年3月期3Q	12,548,024 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
2. 当期の期末配当金につきましては、経営環境の先行きが不透明であり、現時点では未定とし、業績等を総合的に判断した上で、配当予想が固まり次第速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期財務諸表 …… 3
（１）四半期貸借対照表 …… 3
（２）四半期損益計算書 …… 5
第３四半期累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）セグメント情報等 …… 6
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6
（６）重要な後発事象 …… 6
４．補足情報 …… 6
役員の状況 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間における経済情勢は、ユーロの信用が大幅に低下するなど、国際経済の低迷が明らかになっております。また、我が国でも長引くデフレ傾向及び急速に進行する円高の悪影響があり、設備投資動向は国内外ともに総じて抑制傾向で推移しております。

このような環境のもと当社は、木工機械・工作機械メーカーとして、業績に関連の深い住宅産業やＩＴ関連産業などの製造工程において、地球環境に配慮した設備提案に努めると共に、それらに対応する研究開発を進めてまいりましたが、新設住宅着工戸数をはじめとする顧客の各種経済指標は厳しい水準で推移しております。

その結果、当社の第３四半期累計期間における売上高は、前年同四半期比34.6%減の2,520,356千円となり、損益面では営業損失27,659千円（前年同四半期は営業利益338,071千円）、経常損失25,172千円（前年同四半期は経常利益363,674千円）、四半期純損失25,409千円（前年同四半期は四半期純利益259,082千円）と、それぞれ遺憾ながら２年振りの赤字決算となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

当第３四半期末における総資産は、前期末に比べ6,153千円減少し、8,633,423千円となりました。これは主に、新工場建設用地の取得により土地が294,609千円、新工場着工による有形固定資産のその他に含まれている建設仮勘定が209,523千円およびたな卸資産が159,783千円増加したものの、現金及び預金が353,211千円、受取手形及び売掛金が54,924千円および投資その他の資産が267,896千円それぞれ減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前期末に比べ107,364千円増加し、2,349,614千円となりました。これは主に、退職給付引当金が85,865千円減少したものの、その他に含まれている前受金が82,711千円、支払手形及び買掛金が160,406千円増加したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、前期末に比べ113,517千円減少し、6,283,809千円となり、自己資本比率は72.8%となりました。

（３）業績予想に関する定性的情報

今後の業績見通しにつきましては、国内では、雇用情勢が引き続き低水準にて推移しており、新設住宅着工戸数においてもその回復の実感は乏しく、また海外市場に目を向けても、欧州の経済危機や円高など為替相場の動向もあり、予断を許さない状況が続くものと思われます。

このような経済環境のもと、当社といたしましては、地球環境保護や各種業界の新たなニーズにマッチした魅力ある製品の開発並びに拡販に努めると共に、内製化とコストダウンの拡大による変動費の圧縮、更には諸経費の削減を同時に推進し、経営体質と収益状況の改善を目指す所存であります。

なお、平成23年11月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,358,663	4,005,452
受取手形及び売掛金	869,276	814,352
製品	391,685	330,124
仕掛品	207,254	420,616
原材料及び貯蔵品	166,242	174,224
その他	15,392	38,440
貸倒引当金	△1,375	△1,351
流動資産合計	6,007,139	5,781,859
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,069,478	1,364,087
その他（純額）	472,977	665,990
有形固定資産合計	1,542,456	2,030,078
無形固定資産	2,003	1,404
投資その他の資産		
投資有価証券	732,725	616,414
その他	359,177	207,929
貸倒引当金	△3,925	△4,262
投資その他の資産合計	1,087,978	820,081
固定資産合計	2,632,438	2,851,564
資産合計	8,639,577	8,633,423

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	409,961	570,367
未払法人税等	6,953	1,839
賞与引当金	70,000	28,660
役員賞与引当金	15,000	11,250
その他	394,051	509,234
流動負債合計	895,966	1,121,351
固定負債		
繰延税金負債	94,764	55,927
退職給付引当金	965,331	879,465
役員退職慰労引当金	244,810	251,422
資産除去債務	41,378	41,447
固定負債合計	1,346,284	1,228,263
負債合計	2,242,250	2,349,614
純資産の部		
株主資本		
資本金	660,000	660,000
資本剰余金	411,311	411,311
利益剰余金	5,447,047	5,396,542
自己株式	△207,042	△207,211
株主資本合計	6,311,316	6,260,642
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86,010	23,166
評価・換算差額等合計	86,010	23,166
純資産合計	6,397,326	6,283,809
負債純資産合計	8,639,577	8,633,423

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	3,853,112	2,520,356
売上原価	2,490,149	1,764,683
売上総利益	1,362,963	755,672
販売費及び一般管理費	1,024,891	783,332
営業利益又は営業損失（△）	338,071	△27,659
営業外収益		
受取利息	9,304	6,628
受取配当金	12,052	12,501
助成金収入	37,008	23,593
その他	10,873	9,788
営業外収益合計	69,238	52,512
営業外費用		
支払利息	600	575
投資有価証券評価差損	16,020	16,340
為替差損	26,916	33,107
その他	98	2
営業外費用合計	43,635	50,025
経常利益又は経常損失（△）	363,674	△25,172
特別利益		
固定資産売却益	723	－
特別利益合計	723	－
特別損失		
固定資産除却損	557	471
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	41,766	－
投資有価証券評価損	29,786	5,428
減損損失	33,764	－
特別損失合計	105,874	5,899
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	258,524	△31,071
法人税、住民税及び事業税	1,471	1,471
法人税等調整額	△2,028	△7,132
法人税等合計	△557	△5,661
四半期純利益又は四半期純損失（△）	259,082	△25,409

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

当社は、機械の製造並びに販売事業において単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

固定資産の売却

当社は、平成24年１月12日に固定資産（埼玉県川口市の土地467.34㎡）を譲渡しており、固定資産売却益は、73,146千円であります。

４．補足情報

役員の状況

前第２四半期会計期間末日後、当第３四半期決算短信提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏　名	異動年月日
常務取締役	事務部門担当	取締役	営業部長	出口　行男	平成23年10月21日